

# 2022 年度附属生ウェルカムイベント (文学部 特別公開講座)

2022 年 7 月 16 日 (土) 多摩キャンパス 3・8・9 号館

～ 参加者の皆様へ ～

- ・ 文学部特別公開講座は全て途中の入退室が可能です。各自のスケジュールに合わせて、興味のある講義、ツアーにご参加ください。
- ・ 1 日限りの「共同研究室ツアー」を実施します。この機会に文学部生の憩いの場を体感してみてください。



## INFORMATION

❓ 分からないことはネームホルダー着用のスタッフにお尋ねください。

## ＜スケジュール＞

学部選択セミナー				
時間・対象		内容		会場
9:30～10:00		学部長挨拶、文学部紹介、 附属出身在学生による紹介		9号館 クレセントホール
模擬授業				共同研究室 ツアー
時限・時間	専攻・プログラム名	講義タイトル	講師名	会場
1時限目 10:30 ～ 11:00	国文学	『源氏物語』はかく語りき —物語はどのように作られ、読まれたのか—	中川 照将	8号館 8201号室
	東洋史学	イスラーム諸王朝と帝国を動かした奴隷たち	鈴木 恵美	8号館 8207号室
	教育学	義務教育の「義務」って何だろう？	池田 賢市	8号館 8202号室
2時限目 11:30 ～ 12:00	フランス語文学文化	見ていないものを見る ～美術史探偵入門～	阿部 成樹	8号館 8202号室
	社会学	学生たちによる社会的なディベート	矢野 善郎	8号館 8201号室
	【講演】	文学部生のキャリア設計	キャリアセンター	8号館 8207号室
3時限目 13:00 ～ 13:30	英語文学文化	コミュニカ・コミュ障って何？ どうして誤解が生まれるの？	松井 智子	8号館 8201号室
	哲学	言葉からスルリと抜ける、日本の思想	大川 真	8号館 8202号室
	学びのパスポート	生涯スポーツへの架け橋	加納 樹里	8号館 8207号室
4時限目 14:00 ～ 14:30	中国言語文化	現代中国社会を探究する——「カエル」と 「ゾウ」をヒントにチャイナウォッチ！	及川 淳子	8号館 8201号室
	西洋史学	感染症の防波堤？ ——西洋近代における検疫の歴史	石橋 悠人	8号館 8207号室
	心理学	こころを知る、こころを測る	有賀 敦紀	8号館 8202号室
5時限目 15:00 ～ 15:30	ドイツ語文学文化	ことばの魅力と魔力	林 明子	8号館 8202号室
	日本史学	鎌倉幕府はいつできたのか？	白根 靖大	8号館 8207号室
	社会情報学	デジタルアーカイブ： 人類の記憶を記録し、継承する社会装置	常川 真央	8号館 8201号室

3号館で「共同研究室ツアー」を開催します。

ツアーの開催時間、集合場所、内容は、本冊子の13,14ページをご覧ください。

\*10時～15時は、各共同研究室を開放していますので、自由に入室・見学いただけます。

# < 模擬授業講義一覧 >

**1 時限目** 10:30～11:00

『源氏物語』はかく語りき

—物語はどのように作られ、読まれたのか—

国文学専攻 教授：中川照将

『源氏物語』には未解決の謎が数多く残されています。その1つが成立に関するものです。作者が紫式部であることは間違いないのですが、この物語がいつ、どのような順番で書かれたのか。さらに言えば、すべてが紫式部一人で書かれたものであるのかさえも見解が分かれています。本講座では、サイドストーリーやスピノフなどの観点から『源氏物語』本文と享受資料を読み解き、現代のドラマやマンガにも通底する物語としての本質にせまります。

#### ■講師プロフィール

『源氏物語』など物語文学作品の成立・享受について研究しています。

担当科目は中古文学、国文学基礎演習など。

#### ■お薦めの3冊

藤井貞和『源氏物語の始原と現在—付 バリケードの中の源氏物語』(岩波現代文庫)

宇佐美毅『テレビドラマを学問する』(中央大学出版部)

山口仲美『日本語の歴史』(岩波新書)

## イスラーム諸王朝と帝国を動かした奴隷たち

東洋史学専攻 教授：鈴木恵美

イスラーム史を見渡せば、中世に繁栄を謳歌したマムルーク朝、バルカン半島から北アフリカにかけ、地中海をまたぎ600年存続したオスマン帝国を始め、様々な王朝がある。実は、これらの王朝を支えた政治、軍事エリート  
の多くは、元キリスト教徒の奴隷身分の人々だった。奴隷といえば、西洋史の視点からみたイメージが一般的だ  
が、イスラーム世界にはまた別の奴隷の姿があった。本講座では、支配者としての奴隷を通して、西洋からみた  
東洋オリエン特、イスラーム史の奥深さを紹介する。

### ■講師プロフィール

東京大学大学院総合文化研究科博士課程修了、博士（学術）、  
専門は近現代エジプト政治史、主な著作に『エジプト革命』中公新書、2013年、など。

### ■お薦めの3冊

清水和裕『イスラーム史のなかの奴隷』（世界史リブレット）山川出版社、2015年  
佐藤次高、鈴木董『都市の文明イスラーム』講談社現代新書、講談社、1993年  
永田雄三、羽田正『成熟のイスラーム社会』世界の歴史（15）、中公文庫、中央公論新社、2008年

## 義務教育の「義務」って何だろう？

教育学専攻 教授：池田賢市

義務教育とは、社会生活する上で必要な基礎的知識を学ぶためにある、というイメージが強いかと思いますが、  
このとらえ方は、教育学的には正しくありません。少なくとも、かなりの議論が必要です。その証拠の一つとし  
て、実は義務教育を終了することと小・中学校を卒業することとは、法律上イコールではありません。では、いつ  
たい何のために？ そもそも学校とは何か、これを冷静に考えることから始めてみましょう。

### ■講師プロフィール

専門は教育制度学。フランスの移民教育政策を検討。  
学校のあり方や人権教育の課題についても研究。

### ■お薦めの3冊

渋井哲也『学校が子どもを殺すとき』論創社  
池田賢市『学びの本質を解きほぐす』新泉社  
G. オーエル/高島文夫訳『動物農場』角川文庫

## 2時限目 11:30～12:00

### 見ていないものを見る ～美術史探偵入門～

フランス語文学文化専攻 教授：阿部成樹

みなさんは、自宅の玄関のドアノブの絵を、実物を見ないで描けますか。描けないとしたら、毎日必ず見ているはずのものなのに実は見ていない、ということではないでしょうか。このように「見る」ということは意外と奥深いものです。そこに、見ることを学ぶ可能性と楽しさがあります。そしてそれを学ぶのに最適の教材が、美術作品です。美術史を学ぶのに必要なのは、観察力です。そのことを、企業のロゴなども交えてお話してみましよう。

#### ■講師プロフィール

美術史美術館コースで西洋美術史を教えています。京都市生まれの京都知らず。

金沢の高校を出て仙台の大学に学び、パリで博士号を取りました。

#### ■お薦めの3冊

池上英洋『西洋美術史入門〈実践編〉』ちくまプリマー新書

F. ヤノウィン『どこからそう思う？学力をのばす美術鑑賞』淡交社

藤森照信『人類と建築の歴史』ちくまプリマー新書

## 学生たちによる社会学的なディベート

社会学専攻 教授：矢野善郎

社会学の現役学生有志の力を借りて社会学的な話題について公開ディベートをしてみます。高校生の皆さんに、大学生や大学のゼミってこんな感じだよと、背伸びせず、ありのままをお見せできればと考えています。途中で皆さんからの質問時間もありますので、是非ゼミ生になったつもりで、参加してください！

(ライブなので、学生が返答に手こずっていたとしても広い心で受け取って下さい！)

### ■講師プロフィール

中央大学文学部教授（ほぼ20年中大で教えております）。社会学の理論や歴史の研究・教育の他、ディベート教育の普及にも関わっています（全日本高校英語ディベート連盟 審査委員長など）

### ■お薦めの3冊

デュルケム『自殺論』中公文庫

ヴェーバー『職業としての学問』岩波文庫

偉大な社会学者たちの言葉は重く・深いです

なお現代社会学の見取り図としては、

友枝他編『社会学の力：最重要概念・命題集』有斐閣

(矢野もちよっと書いています)

## 3時限目 13:00～13:30

### コミュカ・コミュ障って何？ どうして誤解が生まれるの？

英語文学文化専攻 教授：松井智子

会話で使われる言葉の意味は知っているのに、「相手の言っていることがよくわからなかった」ことや、「誤解してしまった・されてしまった」という経験が皆さんにも少なからずあるのではないのでしょうか。この講義では、会話がうまく成立するために、言葉の意味の知識以外に何が必要なのか、皆さんと考えていきたいと思います。この講義を聞き終わったとき、皆さんは、どうして誤解が生まれてしまうのか、自分自身で説明できるようになるはずです。

#### ■講師プロフィール

子どもの言葉やコミュニケーション能力の発達を専門とする。

バイリンガル児の言語発達や、発達障害についての研究も行っている。

これまでNHKのEテレ『うわさの保護者会』『すくすく子育て』などに専門家として出演している。

#### ■お薦めの3冊

松井智子「子どものうそ、大人の皮肉」岩波書店

岡本真一郎「言語の社会心理学 - 伝えたいことは伝わるのか」中公新書

平田オリザ 「わかりあえないことから」講談社現代新書

## 言葉からスリと抜ける、日本の思想

哲学専攻 教授：大川真

「日本には哲学や思想がない。」こんな発言を一度は耳にしたことがあるかと思います。この発言の根底には「ロゴス（言葉）による論証を中心に展開された西洋の学問こそが哲学の名に値する」という前提があります。こうした考えは西洋中心主義の傲慢さを端的に示しておりますが、一方で、日本の思想や文化の特徴は？と聞かれると私を含めて多くの日本人は困ってしまいます。この授業では、日本の思想や文化の特徴を「言葉」との関係を通じて明らかにしていきたいと思います。

### ■講師プロフィール

群馬県生まれ。博士（文学、東北大学）。東北大学大学院文学研究科助教、吉野作造記念館館長を経て、現職。研究業績として、単著『近世王権論と「正名」の転回史』（御茶の水書房、2012年）など。

### ■お薦めの3冊

竹内整一『「はかなさ」と日本人』（平凡社新書、2007年）

佐々木健一『日本的感性』（中公新書、2010年）

藤田正勝『日本文化をよむ』（岩波新書、2017年）

## 生涯スポーツへの架け橋

学びのパスポートプログラム 教授：加納樹里

「スポーツ⇔体育⇔競技」という高校までの固定概念を超えて、競争から共創に至るスポーツの奥行きを理解してもらい、さらに大学で“スポーツを科学する”とは具体的にどういうことかを概観する。

スポーツの本来の意味にはじまり、日本における導入と展開を踏まえて、部活動や体育に軸足を置かないスポーツの在り方や、今後のスポーツとの関わり方を考えてもらう糸口としたい。

### ■講師プロフィール

文学部教授

スポーツ医学専修

### ■お薦めの3冊

今こそ「スポーツとは何か？」を考えてみよう 玉木正之 春陽堂書店

ドイツの学校にはなぜ「部活」がないのか 高松平蔵 晃洋書房

スタンフォード式人生を変える運動の科学 K. マクゴニカル 大和書房



## 4時限目 14:00～14:30

### 現代中国社会を探究する

#### —— 「カエル」と「ゾウ」をヒントにチャイナウォッチ！

中国言語文化専攻 准教授：及川淳子

中国に関するニュースが日本をはじめ国際社会に大きな影響を及ぼしています。

今年は、日中国交正常化 50 周年という節目の年でもあり、中国について理解を深める必要があります。

この講義では、「カエル」と「ゾウ」をヒントに現代中国社会について探究します。最先端のハイテク技術は、「リープフロッグ（カエル跳び）」と言われるように中国の発展を象徴しています。それでは、「ゾウ」は何でしょうか？複眼的な視点で学び、現代中国社会について一緒に探究してみましょう。

#### ■講師プロフィール

中央大学文学部 中国言語文化専攻 准教授

専門は現代中国社会、政治社会思想

日本大学大学院総合社会情報研究科博士後期課程修了、博士（総合社会文化）。

外務省在外公館専門調査員（在中国日本大使館）、NHK ラジオ講座「おもてなしの中国語」講師等を経て、現職。

#### ■お薦めの3冊

藤野彰編著『現代中国を知るための 52 章 第 6 版』明石書店、2018 年

中島 恵『いま中国人は中国をこう見る』日本経済新聞出版、2022 年

川島真編著『ようこそ中華世界へ』昭和堂、2022 年

## 感染症の防波堤？—— 西洋近代における検疫の歴史

西洋史専攻 教授：石橋悠人

この授業では、西洋近代における検疫制度の変遷を辿ってみたいと思います。新型コロナウイルス感染症の流行以降、水際対策としての検疫が注目されていますが、検疫の実践には長い歴史があります。中世から近世にはペスト対策、近代にはコレラや黄熱の蔓延に対応するために、西洋諸国は検疫を用いました。本講義では、貿易を優先する経済の論理と検疫による交通と移動の抑制の対抗関係、検疫をめぐる国際的な協調、移民の管理と排除のための検疫、検疫の日本への移入などのポイントを論じます。

### ■講師プロフィール

専門はイギリス近代史・科学技術史。研究テーマは時間・空間意識の歴史、グリニッジ標準時の形成に関する歴史研究。

### ■お薦めの3冊

小川真里子『病原菌と国家』名古屋大学出版会、2016年

小田中直樹『感染症はぼくらの社会をいかに変えてきたのか』日経BP、2020年

見市雅俊『コレラの世界史』晶文社、1994年

## こころを知る、こころを測る

心理学専攻 教授：有賀敦紀

「灯台もと暗し」とはよくぞ言ったもので、私たちは自分自身のことを実はそんなによくわかっていません。心理学を勉強するとそのことにはっとするでしょう。本講義では、人間のちょっと危うい、でも豊かな心の営みを紹介します。

### ■講師プロフィール

東京大学大学院にて博士（心理学）を取得。専門は認知心理学、消費者心理学。一般市民を対象とした消費者教育も実施。

### ■お薦めの3冊

山口真美 「こころと身体の心理学」 岩波書店

マシュー・ハーテンステイン 「卒アル写真で将来はわかる：予知の心理学」 文藝春秋

本川達雄 「ゾウの時間ネズミの時間」 中央公論新社

## 5時限目

15:00～15:30

### ことばの魅力と魔力

ドイツ語文学文化専攻 教授：林 明子

ことばを介して私たちは自分の考えや感情を他の人たちに伝えることができます。非言語伝達（nonverbal communication）によって、言語のみでは伝えきれない意味も伝えます。同時に、私たちの心や行動は、無意識のうちにことばから大きな影響を受けています。このように、ことばは日常のコミュニケーションの他、さまざまな場面で、重要な役割を果たしています。講義では、いろいろな視点から「ことばの魅力と魔力」について考えます。

#### ■講師プロフィール

異なる言語間の対照や言語教育への応用も視野に、テキスト言語学、談話分析、語用論の分野での研究・教育に従事しています。

#### ■お薦めの3冊

石黒圭『語彙力を鍛える：量と質を高めるトレーニング』（光文社新書）2016年

加藤重広『学びのエクササイズ：ことばの科学』（ひつじ書房）2007年

下宮忠雄『ドイツ語とその周辺』（近代文芸社新書）2003年

## 鎌倉幕府はいつできたのか？

日本史学専攻 教授：白根靖大

鎌倉幕府の成立に関して諸説あることは、近年、テレビ番組などでも紹介されるようになってきている。それぞれどんな説なのか、なぜ複数の説が成り立つのか、各々の説が持つ学問上の意義は何なのかなどを述べ、鎌倉幕府の成立について考察する。それを踏まえ、高校教科書の記述を再確認し、教科書が描く歴史像の背後にある歴史研究の世界を垣間見る機会としたい。

### ■講師プロフィール

専門分野は中世政治史・東北地域史・古記録研究・中世古系図研究。

### ■お薦めの3冊

『新発見日本の歴史 06 鎌倉時代 1 源頼朝と武家政権の模索』（朝日新聞出版、2013年）

川合康『源平の内乱と公武政権』（吉川弘文館、2009年）

小田中直樹『歴史学ってなんだ？』（PHP研究所、2004年）

## デジタルアーカイブ：人類の記憶を記録し、継承する社会装置

社会情報学専攻 助教：常川真央

人類の記憶としてのデジタルライブラリーの歴史を紹介しつつ、絵画や古文書、音声記録などの知的財産をデジタル情報資源として管理・提供する際の様々な課題（時間経過によるメディアの劣化、著作権、デジタルライブラリーの相互運用性の問題など）をできるだけ分かりやすく解説する。

### ■講師プロフィール

社会情報学専攻図書館情報学コース 助教。専門はデジタルライブラリー、研究データ管理。

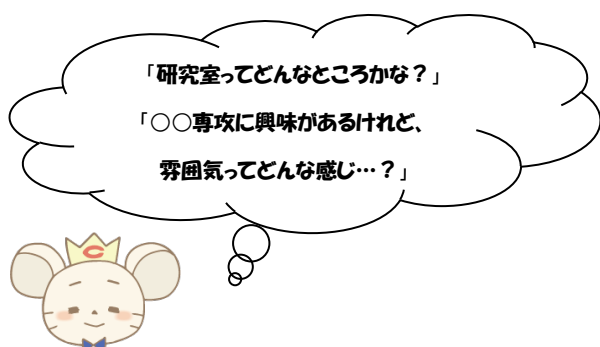
### ■お薦めの3冊

渡邊英徳，2013，『データを紡いで社会につなぐ デジタルアーカイブの作り方』講談社。

時実象一，2015，『デジタル・アーカイブの最前線』講談社

柳与志夫編，2017，『入門 デジタルアーカイブ』勉誠出版

# < 共同研究室ツアー >



～リアルな専攻の雰囲気を感じてみよう!～  
ふだん文学部生が資料収集などに活用している各専攻の「共同研究室」をご案内します。

共同研究室ツアーに参加して、専攻の魅力に直接触れてみませんか? 本日の特別メニューもご用意しています。

※下記のツアー実施時間以外も 10:00～15:00 の間は共同研究室を開放しておりますので、自由にご見学ください。

※来場状況により、人数制限を設ける場合がございます。参加人数多数の場合は先着順で受付を行いますのであらかじめご了承ください。

専攻・プログラム	時間・集合場所	メニュー
国文学	10:00-15:00 3号館7階3702	ようこそ「寺子屋こくぶん」へ。 読み書き、そろばん、ものづくり…地口遊びに判じ絵、和算。 昔の子どもの遊びを通して、国文学の世界をのぞいてみましょう。
英語文学文化	①11:30-12:00 ②12:00-12:30 ③13:45-14:15 3号館5階3535	中学校からずっと英語を学んできたはず…。でも大学では、一味違う英語を通じた「学び」ができます。あなたは英語を使って何をしたいですか? 経験豊かな先生、学部生が、お茶を用意して皆さんとお話することを楽しみにお待ちしております!
ドイツ語文学文化	10:00-15:00 3号館5階3503	専攻研究室を自由に見学いただけます。また随時在学生及び教職員が、例えば以下の点につき説明し、皆様のご質問にも対応します。 ・本専攻の学生たちのキャンパスライフ（日常生活や学修のことなど） ・本専攻で取得できるドイツ語の資格 ・本専攻の学生たちの留学事情
フランス語文学文化	10:00-15:00 3号館5階3523	「パティシエ」、「オブジェ」、「メゾン」…実はフランス語は身近にあふれています。簡単なクイズを通して、日本に浸透したフランス文化を再発見してみませんか? フランス文学・文化や西洋美術史を学ぶ先輩に、専攻の魅力や授業の様子、サークル活動やアルバイトなどについて、直接色々聞いてみましょう! どうぞ気軽にお越しください。

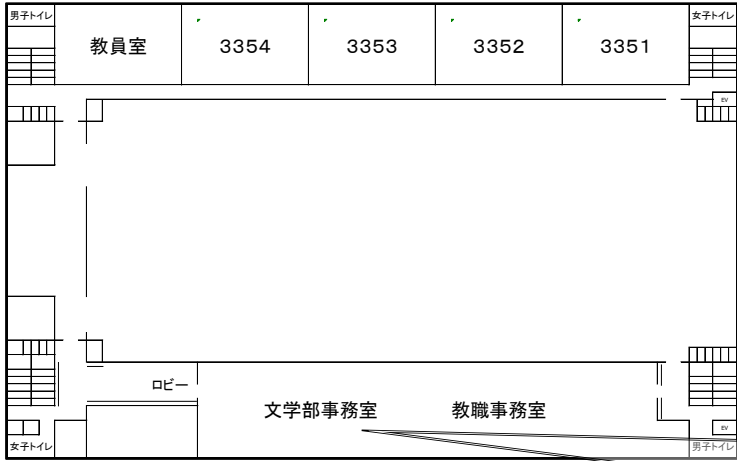
専攻・プログラム	時間・集合場所	メニュー
中国言語文化	10:00-15:00 3号館5階3513	中国のパズルやトランプで遊んだことはありますか？簡単に遊べるものから、ちょっと頭を使うものまで各種取り揃え、みなさんをお待ちしています。専攻の先輩が相手をしてくれますので、1人で来ても遊べます。もちろんグループでもOK!
日本史学	①13:00-13:30 ②13:30-14:00 ③14:00-14:30 3号館7階3713	日本史研究は、先人たちが書いた古文書や遺跡から出土した土器などの資料から歴史を検証する学問です。研究室で歴史学・考古学の一端にふれてみましょう。ツアーは、①古文書に触れる、②考古学を学ぶ、③在学生との懇談の3回にわけて実施します。毎回異なる内容なので全部参加でも、部分参加でも歓迎します。
東洋史学	10:00-15:00 3号館7階3735	アラビア語ってどんな言葉？ ふだなじみのないアラビア文字で自分の名前を書いてみませんか？エジプトやトルコに留学経験がある先輩たちが、手解きをします。大学での勉強や学生生活、海外留学などについての質問にも、先輩たちがお答えします。気軽におこしく下さい。
西洋史学	①11:30-12:15 ②13:00-13:45 ③14:15-15:00 3号館7階3723	西洋史学とはどのような学問でしょうか？西洋史学専攻の学生から、勉強や学生生活、サークル活動などについて簡単にご説明します。気軽に研究室をたずねてみてください。
哲学	10:00-15:00 3号館9階3922	哲学専攻の先生や先輩方と、のんびりフリートーク。哲学ってなんだろう。なんだかむずかしそう？いやいや、肩ひじはらず、そんなに構えずにお話ししてみましょう。
社会学	①10:30-11:00 ②13:00-13:30 ③14:00-14:30 3号館9階3902	社会学は変幻自在な学問です。「何でもアリ」の社会学の魅力と面白さについて、ざっくばらんにお話をします。きっと世界が鮮やかに見えてきますよ。
社会情報学	①10:30-11:00 ②12:30-13:00 ③14:00-14:30 3号館4階3421	社会情報学ってどんな学問でしょうか。専攻の先輩や先生に気軽に聞いてみましょう。クイズ「資料探し・データ探し」にも挑戦できますよ。また、先生方お薦めのDVDや資料もご紹介します。
教育学	①11:20-11:50 ②13:15-13:45 ③14:30-15:00 3号館9階3932	教育学専攻ってどんなところ？ 先生や先輩たちがみなさんの質問になんでもお答えします。 気軽におこしく下さい。
心理学	①10:00-10:40 ②11:00-11:40 ③13:00-13:40 3号館9階3909	上下逆さまの世界！？ モノに感覚がある！？ こころの不思議を体験してみましょう。
学びの パスポート	10:00-15:00 3号館1階 アカデミックラウンジ	文学部に新しくできた「学びのパスポートプログラム」って何をするとところ？先輩たちはどういうテーマで学んでいるの？ 様々な疑問に対して、在学生・教員・職員がお答えします！先輩の時間割も掲示しますので、お気軽にお越しください。

# 3号館教室案内図

高層棟は9階建て、中層棟は5階建てです。  
各専攻の共同研究室は、高層棟の4・5・7・9階にあります。

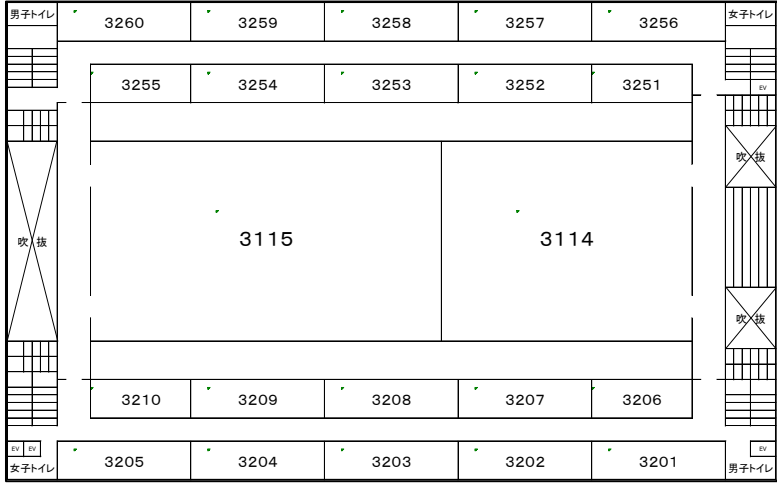
<教室番号の見かた> <例> 3 1 01  
 ↓ ↓ ↓  
 最初の1桁は号館を示す。  
 次の桁は階数を示す。  
 最後の2桁は教室番号を示す。

## 3階

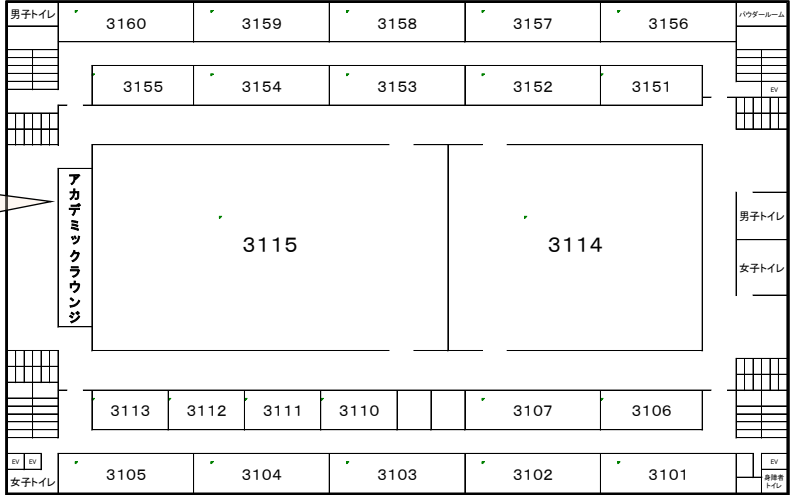


**Information**  
 (文学部事務室)  
 何か困ったことがあれば  
 こちらどうぞ

## 2階

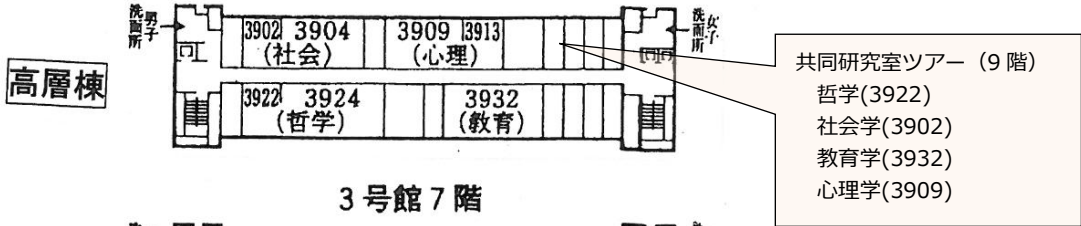


## 1階

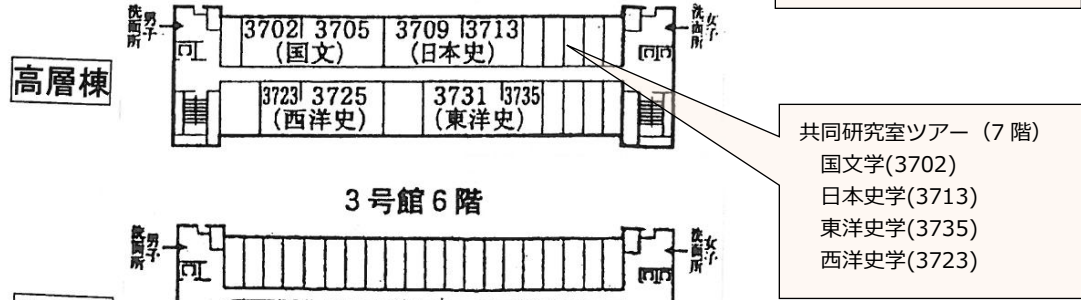


共同研究室ツアー（1階）  
 学びのパスポート  
 (アカデミックラウンジ)

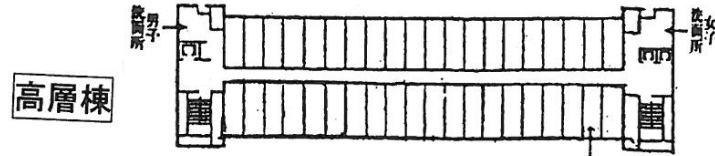
3号館 9階



3号館 7階



3号館 6階



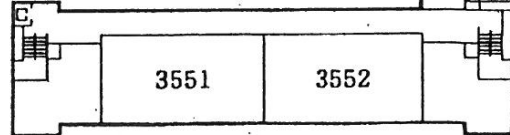
高層棟



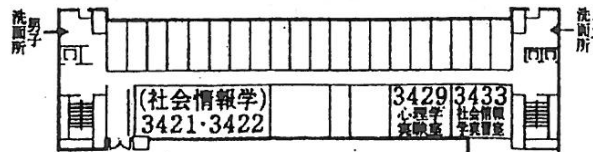
3号館 5階

共同研究室ツアー (5階)  
 英語文学文化(3535)  
 ドイツ語文学文化(3503)  
 フランス語文学文化(3523)  
 中国言語文化(3513)

中層棟



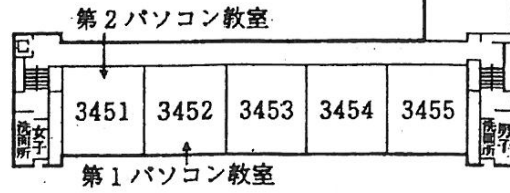
高層棟



3号館 4階

共同研究室ツアー (4階)  
 社会情報学(3421)

中層棟

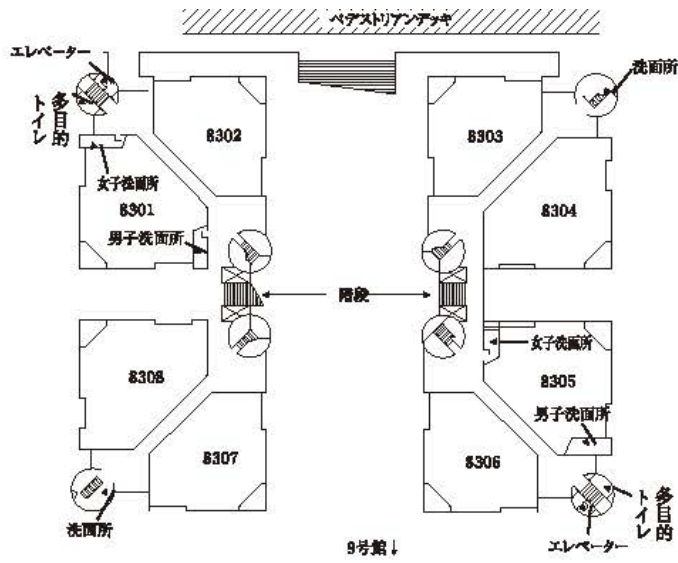


モノレール駅側

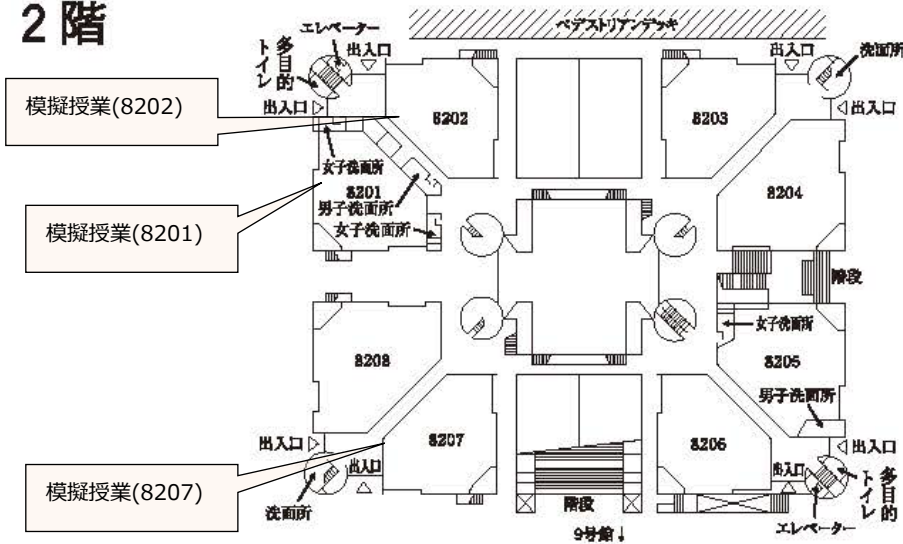


# 8号館教室案内図

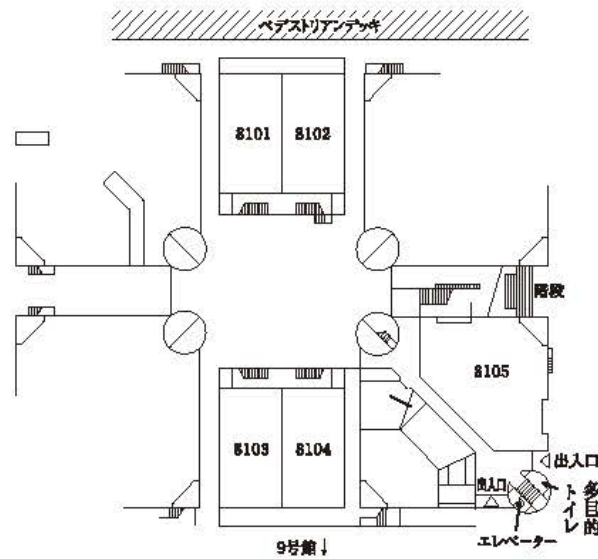
## 3階



## 2階

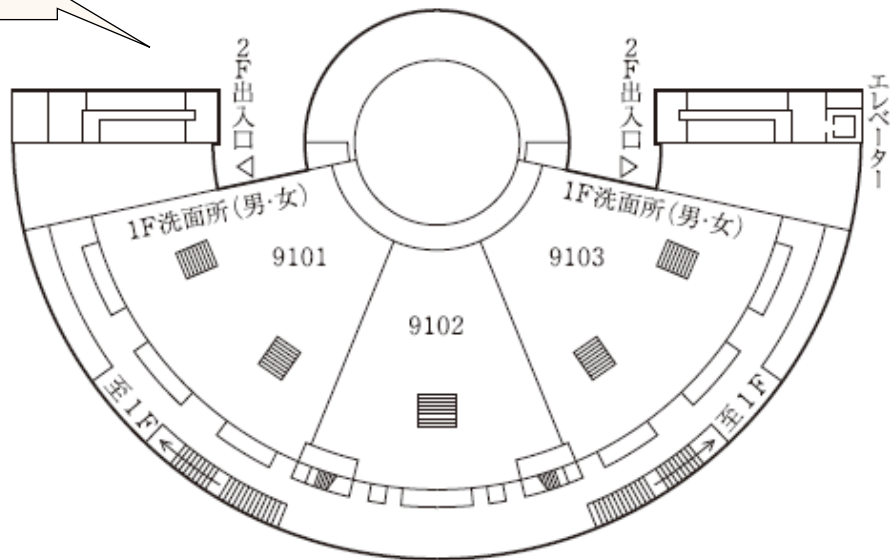


## 1階

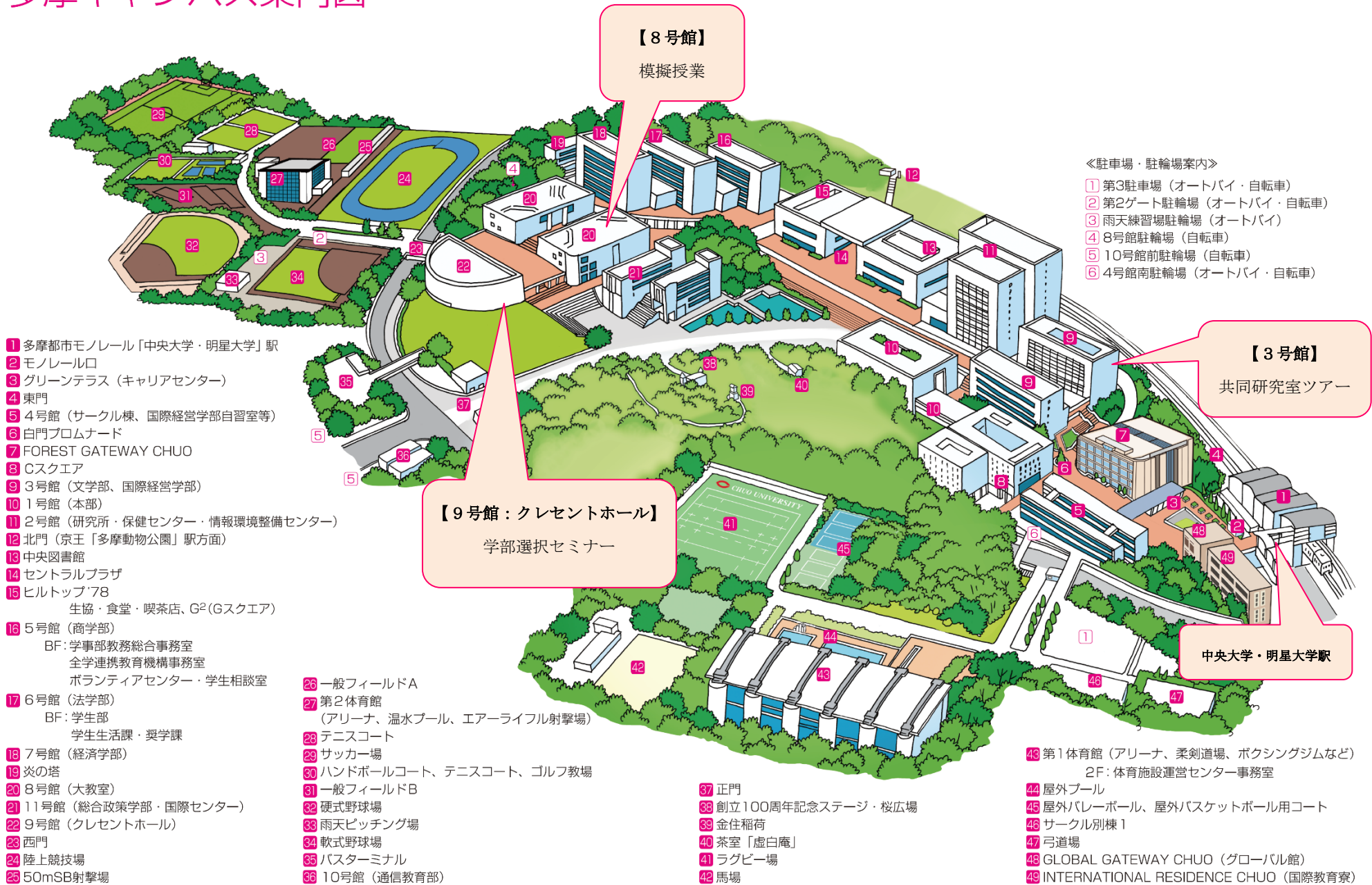


# 9号館 (クレセントホール) 案内図

学部選択セミナー



# 多摩キャンパス案内図



## 【8号館】

模擬授業

## 【3号館】

共同研究室ツアー

## 【9号館：クレセントホール】

学部選択セミナー

中央大学・明星大学駅

### 《駐車場・駐輪場案内》

- ① 第3駐車場（オートバイ・自転車）
- ② 第2ゲート駐輪場（オートバイ・自転車）
- ③ 雨天練習場駐輪場（オートバイ）
- ④ 8号館駐輪場（自転車）
- ⑤ 10号館前駐輪場（自転車）
- ⑥ 4号館南駐輪場（オートバイ・自転車）

- ① 多摩都市モノレール「中央大学・明星大学」駅
- ② モノレール口
- ③ グリーンテラス（キャリアセンター）
- ④ 東門
- ⑤ 4号館（サークル棟、国際経営学部自習室等）
- ⑥ 白門プロムナード
- ⑦ FOREST GATEWAY CHUO
- ⑧ Cスクエア
- ⑨ 3号館（文学部、国際経営学部）
- ⑩ 1号館（本部）
- ⑪ 2号館（研究所・保健センター・情報環境整備センター）
- ⑫ 北門（京王「多摩動物公園」駅方面）
- ⑬ 中央図書館
- ⑭ セントラルプラザ
- ⑮ ヒルトップ'78

- 生協・食堂・喫茶店、G<sup>2</sup>(Gスクエア)
- ⑯ 5号館（商学部）  
BF: 学部事務総合事務室  
全学連携教育機構事務室  
ボランティアセンター・学生相談室
- ⑰ 6号館（法学部）  
BF: 学生部  
学生生活課・奨学課

- ⑱ 7号館（経済学部）
- ⑲ 炎の塔
- ⑳ 8号館（大教室）
- ㉑ 11号館（総合政策学部・国際センター）
- ㉒ 9号館（クレセントホール）
- ㉓ 西門
- ㉔ 陸上競技場
- ㉕ 50mSB射撃場

- ㉖ 一般フィールドA
- ㉗ 第2体育館  
(アリーナ、温水プール、エアライフル射撃場)
- ㉘ テニスコート
- ㉙ サッカー場
- ㉚ ハンドボールコート、テニスコート、ゴルフ教場
- ㉛ 一般フィールドB
- ㉜ 硬式野球場
- ㉝ 雨天ピッチング場
- ㉞ 軟式野球場
- ㉟ パスターミナル
- ㊱ 10号館（通信教育部）

- ㊲ 正門
- ㊳ 創立100周年記念ステージ・桜広場
- ㊴ 金住稲荷
- ㊵ 茶室「虚白庵」
- ㊶ ラグビー場
- ㊷ 馬場

- ㊸ 第1体育館（アリーナ、柔剣道場、ボクシングジムなど）  
2F: 体育施設運営センター事務室
- ㊹ 屋外プール
- ㊺ 屋外バレーボール、屋外バスケットボール用コート
- ㊻ サークル別棟1
- ㊼ 弓道場
- ㊽ GLOBAL GATEWAY CHUO（グローバル館）
- ㊾ INTERNATIONAL RESIDENCE CHUO（国際教育寮）

Memo

